

ソフトバンクグループがソフトバンク・ビジョン・ファンド 2 を設立 – 格付への影響は限定的

以下は、ソフトバンクグループ株式会社（証券コード：9984）のソフトバンク・ビジョン・ファンド 2（SVF2）の設立についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 本日、当社は SVF2 が新たに設立されることになったと発表した。覚書に基づく投資家からの出資予定額は合計約 1,080 億米ドル（11.7 兆円）に達している。本日時点で当社の出資額は 380 億米ドル（4.1 兆円）となる予定である。投資家と SVF2 への出資に向けた協議は継続しており、SVF2 への出資予定額は増加する見込みである。SVF2 は、テクノロジーを活用して各市場をリードする成長企業が投資対象となる。
- (2) 当社の出資額 380 億米ドル（約 4.1 兆円）は、ソフトバンク・ビジョン・ファンド（SVF）の出資額 281 億米ドルを超える金額になる。19/3 期末の当社が負担すべき純負債 4.4 兆円（連結有利子負債から子会社有利子負債、現預金等を控除）と比べても少ない金額ではない。しかし、SVF2 への出資を実行しても、LTV（純負債/保有株式）は 25%未満で運営するという当社の財務方針は堅持されるとみている。財務上の一定の安全性は維持され、格付への影響は限定的になると判断している。なお、テクノロジーを活用した分野は世界的にも注目を集めており、投資競争が過熱する可能性がある。具体的な投資の実行状況について注目していきたい。

（担当）千種 裕之・本西 明久

【参考】

発行体：ソフトバンクグループ株式会社

長期発行体格付：A- 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル